いない市民の負担増につな

がるため難しい。

議員 細胞性食品、遺伝子

で実施すべきではないか。

児保育事業を市内全保育所

今後検討したい。

日本共産党 大城













について所見を伺う。 相談があった。単身高齢者 を教えてもらえないという 市長事前に個人情報の共 の孤立防止に係る取り組み センターの職員から入院先 護が壁となり地域包括支援 人院したが、個人情報の保 独り暮らしの友人が

条例や認知症にやさしいま ち三鷹を推進する中で単身 が有効だ。成年後見制度の 市民が参加できないか。 議に地域でつながりのある が市の介入を拒む等困難ケ 高齢者の支援に取り組む。 活用も含め、人権に関する 有相手を明示しておくこと -スの場合、ケース検討会 の相談事例で家族や本人 地域包括支援センタ

得ながら進めていく。 りに努めるとともに、地域 どに係る不安や悩みを生き り組みを進める。 者個々の悩みや心配事の把 健康福祉部調整担当部長 支援に自治体として取り組 る希望に変えるような終活 報交換を行い、高齢者が孤 健康福祉部調整担当部長 族同様に面会ができる制度 友人などを事前登録し、親 が入院等する際に、親しい 議員 身寄りのない高齢者 で関わりのある人の協力を 立状態とならないように取 病院や施設等との協議や情 を創設できないか。 エンディングノートを高齢 んでいくべきではないか。 介護、葬儀、相続な

参政党 の構築を図っていく。



を増やすことを検討していく

だ。しかし、学校給食の食 となっている。所見を伺う。 等は輸入小麦使用率が100% ら国産のものを使用すべき と食料自給率向上の観点か パン、中華麺、スパゲティ 子どもの心身の健全な発達 議員学校給食の食材は、

|国産小麦を使用したパンの提供回数 をなるべく使わない給食を

ない。パンについては国産 た市販の食パンやパスタか を増やすよう検討する。 小麦の製品があるので提供 あるため安定的に利用でき が、生産量が少なく高価で 外国産小麦を使用し 国内産が望ましい

は米、パン等をバランス良 ころだ。使用回数を減らす く提供するよう取り組んで などの検討はできないか。 麦の安全性に懸念を抱くと う調査報告もあり、輸入小 ら農薬の主成分であるグリ いるが、懸念の点は理解 教育部長 食育として主食 - トが検出されたとい

らず、将来の使用予定もな 教育部長 現在使用してお



都民ファーストの会 めぐみ 議員

都市整備部調整担当部長 議員 北野の公園には遊具 都市にふさわしい自然豊か いという要望がある。 も少ないので増やしてほし 整備も進んでいる。北野地 議員本市は緑と水の公園 り、計画的に配備したい。 防災の視点からも必須であ 市長公園トイレの設置は 区の公園にはトイレが全く な公園に恵まれ、インクル 園にロッキング遊具の設置 本年度、北野いこい児童遊 シブ遊具など公園設備の 急ぎ設置すべきだ。 学校施設を活用した中学生 域人材を活用した中学生版 間を校内で有意義に過ごす する。今後、地域子どもク 校はしないよう各校を指導 地域子どもクラブの取り組 ことができないものか。地 ことがあるが、その往復時 め一時帰宅後、再登校する 議員中学生が部活動のた 取り組んでいきたい。 整備について所見を伺う。 の放課後の安全な居場所の みを全校で実施するなど、 ラブや地域未来塾と連携し 教育部長 可能な限り再登

議員

を検討しており、引き続き 同エリアへの遊具の設置に

> 有し、検討を進めていく。 た居場所づくりの事例を共



都民ファーストの会 山田さとみ 議員

柄児保育の自園型、 課題が複数あり現段階では難しいが 引き続き検討していく 送迎対応の導入を

の支援を充実すべきだ。保 な子どもの病気等の事態へ を狭めないために、突発的 女性の就労の選択肢 もを迎えに行けない場合な 護者がすぐに保育園へ子ど 応する自園型の病児・病後 どに、園内で看護師等が対

は安全面で不安がある。 を活用したフードテック食 組み換え食品など最新技術 が、学校給食で取り扱うの 品の市場拡大が見込まれる られるまでできる限り園で 行き、施設で預かることは が保育園に子どもを迎えに 現段階での実施は難しい。 預かる対応をしている。 現状では保護者が迎えに来 施設整備等の課題があり、 の体制、看護人財の確保や 市長 子どもの体調急変時 議員 病児保育施設の職員

市長 体調の悪い子どもが

続して検討していく。

識している。保育の現場や

員の拡充が必要と考える。

用人数の高い状況が続き定 子ども政策部長当面は利 方について所見を伺う。

利用者ニーズの把握ととも 今後は長期的な需要予測や

に、児童の放課後の居場所

中学校内に放課後の居場所づくりを

なくし、有効な手立てを検討する 無所属

答部活動のための一時帰宅・再登校を

半田 伸明 議員

不登校児の保護者のサポート充実を 答 教育相談と連携し、子どもと家庭に

舞われた。先を見通せな などで無気力・不安による 学校生活へ期待が持てない いるか、所見を伺う。 児童・生徒数は前年度と比 議員子どもが不登校とな えているものと分析する。 欠席が重なり、不登校が増 もたちは急な行動制限に見 で学級閉鎖が急増し、子ど けにはオミクロン株の流行 くとともに令和4年の年明 教育部長 コロナ禍が長引 これをどのように分析して 校で約倍増となっている。 、人間関係を築けない、 小学校で約3倍増、中学 令和4年度の不登校 関する総合的支援の中で対応したい る家庭については、子ども えていくべきではないか。 福祉の観点から、不登校児 手が回っていないのが実態 張るが、保護者のケアまで 詰められる。学校側は子ど ると保護者は精神的に追い 的な支援を行っていく。 タルケアは臨床心理士が対 けでなく保護者へのサポー 市長 子育ての悩みを抱え ではないか。教育ではなく もを再度登校させるべく頑 応しており、引き続き総合 ンタルケア事業を新規に考 童・生徒の保護者向けのメ トも重要だ。保護者のメン に焦点を当てた課題解決だ

のモチベ

議員三

答

に都市計画を決定し、前進させたい

つなぐ三鷹の会 成田ちひろ



化率が高

利便性が悪い。令和元年に かかわらず公共交通機関の

ンスと考える。

らを解決できる最後のチャ

評価の好事例の共有を進めていく策定予定はないが、学校間で具体的 ・生徒の評価指針の策定を

れる負担は大きいと認識 議員 子どもの心身への負 し、導入は考えていない。 慣れない場所に連れていか の対応について伺う。 受けていない児童・生徒へ 議員 不登校で定期健診を

中学校で共有する。

現在、本市学童保育

で評価方法を検討し、小・ 保護者で構成される研究会

担を十分考慮しつつ、子育 応援する観点から、自園型 医療機関とも話しながら継 市長 必要性と重要性は認 の病児保育や送迎対応など について今後も検討を続け て中の保護者の自己実現を ラインを策定した自治体も のかが課題である。ガイド 受けられるよう拡充した。 けでなく市内全校の学校医 の成長を確認することは大 教育長 学習評価をどうしたらよい の医療機関で無料で健診が 切だ。本年度から在籍校だ すれば、 あり、本市においても策定 議員 不登校児童・生徒の その作業過程も含 児童・生徒の身体

> 利用対象は6年生までとな れも想定される。本市では 後、保育園と同様に定員割 所に待機児童はなく、今

っていないが、今後の在り

教育部長 が、有識者、校長、教員、 策定予定はない

> 必要と認識している。 づくりの視点からの対応が

め有益ではないか。



日本維新の会 中泉きよし

2期目の任期中に、可能な限り早期 |開発の市長任期中の展望を示せ

駅前

今後の方向性について危惧 て取り組んでいきたい。 のために不可欠だ。市長は 業進行過程での検証や修正 東地区再開発事業の現状や 市長 できるだけ早い時期 展望を持っているのか。 任期残り3年でどのような 望を共有することが関係者 している。事業の中期的展 議員 中央通り付近は高齢 に都市計画を決定して、当 い地域であるにも ーション向上と事 鷹駅南口中央通り る。その後、本件に関し市 店会へ回答されたと認識す の問題もあり断念した経過 中央通りに通すことについ 市長 コミュニティバスを 取り組みをしているのか。 長はどのような指示を出 が提出され、同年、当該商 る旨等が記載された要望書 の再編や中央通りでの運行 ュニティバスの運行ルート 三鷹南銀座商店会からコミ がある。駅前再開発はそれ が交通福祉の理念に合致す ては荷さばきや違法駐車等 し、市はどのような検討や

望の方にお届けしてハますので、養えですっこの希録音した「声の議会だより」を発行しています。ご希録音した「声の議会だより」を発行しています。ご希録音した「声の議会だより」を発行しています。